

# データで見る兵教生

～第13回(平成29年度)学生生活実態調査報告書から検証～

## 兵教生と課外活動

私生活と両立しやすいということで、陸上競技部に加入しました。全体練習は週3回、あとは個人練習。バイトや勉強の時間も確保しながら、好きなスポーツに打ち込んでいます。高校までとは違い、練習内容や練習試合も自分たちで考え、調整します。クラブ運営で身に付けたスキル、経験は必ず自分の力になります。さらに、先輩・後輩はもちろん、他校にも交友関係が広がるなどクラブに入るメリットはたくさん。せっかくの4年間、充実した大学生活を送る手段の一つとして、ぜひクラブ活動を考えてみてください！

クラブのおかげで  
充実した大学生活を  
送れています



いけだゆうた  
**池田雄大**さん

生活・健康系コース(学部)3年  
陸上競技部所属  
体育会会長

### 過半数が課外活動に参加も 加入率は減少傾向に

課外活動団体(クラブ)に加入して活動している学部生は57.1%と過半数を超えている。その内訳は体育系が61%、文化系28%、両方が11%であった。

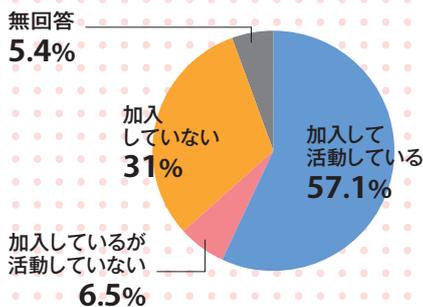
1週間の活動日数は「3日」もしくは「4日」が最も多く、合わせて69%となった。課外活動への加入動機・きっかけは、「友人がほしい」42.1%、「趣味と一致する」40.2%と続き、学生にとって課外活動は学内での人間関係を構築する場であるとともに、趣味を楽しみ自分の技術を磨く場となっていることが分かる。

なお、前回の学生生活実態調査(平成26年度)と比べると、課外活動の加入率は低下しており、兵教生の時間の使い方が多様化していると思われる。

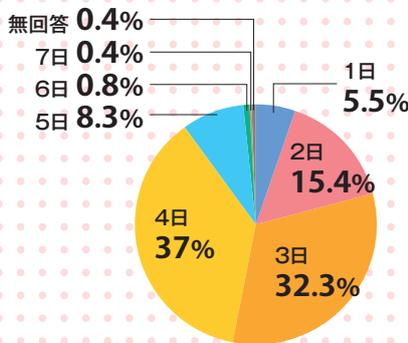
## HYOKYO'S DATA

※グラフの各項目の割合については、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が必ずしも100%にはなりません

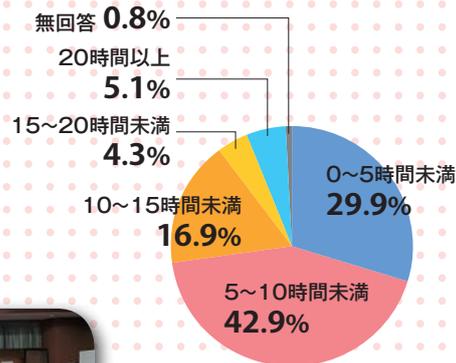
### 課外活動団体に 加入していますか(学部)



### 課外活動は1週間に 何日していますか



### 課外活動は1週間に 何時間していますか



年齢も経歴も  
違うみんなで  
一つの目標に向かい  
頑張っています



兵教大の強みは、多くの人と幅広く交流し、コミュニケーションを密に取ることができる点だと思います。所属しているオーケストラ部では、学部生、院生、教授など、普段の生活ではなかなか関わることができない方たちと一緒に演奏をしています。年齢も経歴もばらばらですが、一つの目標に向かって共に頑張ることができるのは、この大学だからこそ。バイトに部活に、勉強と、大変なことはたくさんありますが、教育という共通点を持った集団の中で有意義な学生生活を送ることができるこの環境にとっても感謝しています。



おおはしかずほ  
**大橋和歩**さん

学校教育系コース(学部)3年  
オーケストラ部所属  
文化会副会長